

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 平成30年7月24日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模大野中央公園
指定管理者の名称	公益財団法人相模原市まち・みどり公社
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
施設設置条例の名称	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) 市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図る。
施設概要	相模大野中央公園(平成2年供用開始、2.7ha) : 小田急線相模大野駅周辺地区に位置しており、買物や、通勤、通学などで中心市街地に集う人々や地域住民の憩いの場を目指している。近隣公園。
施設所管課の名称	環境経済局 環境共生部 公園課

2 管理実績						
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ボランティア参加者数(人)		3,994	3,601	3,253	2,936	

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	ボランティアの全体登録者数(人)、活動回数(回)、延べ参加者数(人)
指標式と指標の説明	指標に対する過去の実績値から目標値を設定し、それに対する達成度を算出する。 達成度 = 実績値 / 目標値 * 活動回数、延べ参加者については実績のみ。

項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ボランティア全体登録数 目標値(人)		186	202	218	234	
ボランティア全体登録数 実績(人)	231	225	228	284	292	
達成度(%)		121.0%	112.9%	130.3%	124.8%	
活動回数実績(回)	335	378	323	296	283	
延べ参加者実績(人)	3,709	3,994	3,601	3,253	2,936	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価		
指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	S	成果指標であるボランティアの登録人数については達成したが、活動数や延べ参加者数は減少傾向にある。今、実施している近隣の小学校の職場体験での公園ボランティアをきっかけにするなど、新たなボランティアの獲得や育成について期待する。
事業・業務の履行状況	A	施設の管理運営については、大変良好に実施されている。事業という点からみると当該公園は、事業が一つしか行われていない。この公園独自の立地や環境にマッチした、新たな事業の実施について期待をしたい。
利用者満足度の向上度	B	昨年度に比べ満足・やや満足の項目のポイントが18.6%も大幅に上昇したことは、指定管理者の努力の賜物と思われる。しかし、数値は上がってきているが、全体的には目標値には達していないため、今後も継続して改善の努力をし、満足度の向上に努めていただきたい。
財務状況の適正性	S	予算の執行状況については、収入が支出を大きく上回り、また本体の経営状況についても、安定した経営状況であることから特段の課題はなく、良好な財務状況であると評価できる。 この項目はグループ全体の収支状況を評価する。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における“評価”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」もしくは「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」もしくは「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における“3 指定管理者の団体本体の経営状況”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>駅近くの公園であり、他の公園にはない様々な要望や苦情、苦勞があるが、それぞれに臨機応変に適切に対応をしていただいていることは、大いに評価ができる。 今後は、さらに公園の認知度を高めていただけるよう、当該公園にて事業等が数多く実施されることを期待している。</p>
------	---

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成30年7月24日
コメント	<p>日常管理については非常に良くやっていたいいる。様々な要望への対応を積み重ね、さらなる高い評価を目指していただきたい。 本公園で実施される事業が一つと少ないので、今まで来たことがない人がこの公園に来るきっかけとなるよう、この公園独自の事業の開催を期待する。</p>